

## 平成25年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 領域計画書 応募情報（Web入力項目）作成・入力要領

応募書類のうち「領域計画書」応募情報（Web入力項目）については、この情報に基づいて応募内容の確認及び審査資料の作成を行うため、これらの入力内容によっては当該応募領域が審査に付されないことや審査の結果に影響を及ぼすことがありますので、作成に当たっては十分注意してください。

「領域計画書」応募情報（Web入力項目）は、領域代表者が所属する研究機関から付与された「府省共通研究開発管理システム（e-Rad）」（以下、「e-Rad」という。）のID・パスワードによりe-Radにログインした上で、「独立行政法人日本学術振興会科研費電子申請システム」にアクセスして直接入力を行うものです。なお、研究組織及び経費欄の一部は、各計画研究の研究代表者が入力し提出した「研究計画調書」応募情報（Web入力項目）が自動表示されます。

なお、応募情報の一部（エフォート等）は、e-Radに登録することとなります。

作成に当たっては、下記の点に留意しつつ公募要領で定めるルールに基づいて、領域代表者が責任を持って作成願います。なお、「研究代表者」、「研究分担者」、「連携研究者」、「研究協力者」の定義については、公募要領36～37頁を参照してください。

また、領域代表者の氏名や所属等については、領域代表者の所属研究機関からの事前登録情報が自動表示されますので、確認時に誤りを見つけた場合は、入力データを一時保存した上で所属研究機関の事務局に連絡し、その指示に従ってください。

### 記

#### 1. 審査希望区分

公募要領（12頁を参照）に基づき、審査を希望する区分を「人文・社会（人社）」、「理工」、「生物」、「人社・理工」、「人社・生物」、「理工・生物」、「人社・理工・生物」から必ず1つ選択することとなります（複数の系を選択した場合にはそれぞれの系において書面審査を実施することとなりますのでご注意ください。）。

入力に当たっては、「人文・社会系」、「理工系」、「生物系」から1つ又は複数選択し、そのうち「理工系」については「数物系科学」、「化学」、「工学」の中から関係が深いと思われる区分を1つ又は複数選択することにより、審査希望区分を明らかにしてください。

例1）「人文・社会系」を選択する場合の入力方法

「審査希望区分」欄のうち「人文・社会系」をチェックしてください。

例2）「人文・社会系」及び「生物系」を選択する場合の入力方法

「審査希望区分」欄のうち「人文・社会系」及び「生物系」をチェックしてください。

例3）「理工系」を選択する場合の入力方法

①「審査希望区分」欄のうち「理工系」をチェックしてください。

②「理工系」をチェックすると、「数物系科学」「化学」「工学」をチェックすることが可能となりますので、これらの中から関係が深いと思われる区分を必ず1つ又は複数チェックしてください。

#### 2. 仮領域番号

仮領域番号発行処理を行うことにより自動表示されます。

### 3. 応募領域名

応募領域名は、新学術領域研究として推進すべき研究領域の名称であることに留意して和文名称を原則40字以内で入力してください。

また、併せて英文名称（改行は使用不可）及び領域略称名（8文字以内）を入力してください。半角文字も入力可能ですが、全角文字と半角文字が混在する場合、半角文字も1文字としてカウントされますので、ご注意ください。なお、領域略称名についても、可能な限り一般的ではない英語の略称は使用せず、応募領域の内容がわかるようにご配慮願います。

入力に当たっては、濁点、半濁点はそれだけで独立して1字とはなりません、アルファベット、数字、記号等はすべて1字として数えられ、表示されることに留意し、化学式、数式の使用は極力避けてください（表示例  $\text{Ca}^{2+}$  → Ca<sup>2+</sup>）。

### 4. 領域代表者氏名

「氏名」欄は、領域代表者の所属研究機関からの事前登録情報が自動表示されますので、当該領域代表者が正しく登録されていることを確認してください。

### 5. 領域代表者所属研究機関・部局・職

「所属研究機関」欄、「部局」欄及び「職」欄は、領域代表者の所属研究機関からの事前登録情報が自動表示されますので、当該領域代表者に係る領域計画書作成時点での正しい所属情報が登録されていることを確認してください。

(1) 「部局」欄について、次に掲げる番号が表示されている場合は、実際に所属する部局の名称を入力してください（部局レベルの所属がない場合は名称欄には入力不要です。）。

「709（国立大併設短大）」

「875（国立大のその他部局）」

「899（その他の研究科）」

「901（公私立大の附置研究所）」

「903（公私立大のその他部局）」

「913（大学共同利用機関のその他部局）」

「999（①短大、高専、指定機関の部局、②名誉教授（国公私問わず）」

(2) 「職」欄について、職番号「25（その他）」が表示されている場合は、必ず実際の職名を入力してください。また、「24（研究員）」が表示されている場合で、実際の職名が「研究員」以外の場合は、その職名を入力してください。

### 6. 応募領域の研究概要

応募領域の研究概要を、期待される成果を踏まえて、300字程度にわかりやすくまとめ入力してください（改行は使用不可）。

### 7. 関連研究分野（細目）

「関連研究分野」欄には、当該応募領域の研究内容に最も関連が深いと思われる分野・分科・細目を2つまで選定し（最低1つは選定してください。）、関連が深い順に入力してください。

細目番号一覧は入力画面から呼び出すことができます。公募要領（78～79頁を参照）にも掲載していますので参照願います。

## 8. 研究の対象

公募要領（10頁を参照）に示された「対象」のうち、応募領域がどの点に該当するか、領域計画書の「1 領域の目的等」欄の「（1）目的」欄で強調している点を1つ又は複数選択し、該当欄にチェックをしてください。

## 9. 研究組織

各計画研究の研究代表者が入力し、領域代表者が確定処理を行った「研究計画調書」応募情報（Web入力項目）について、正しく登録され、もれがないかどうかを確認してください。

また、研究組織については、初期表示では研究項目毎に研究代表者の所属する研究機関の機関番号順（機関番号が同じ場合には整理番号順）に表示されていますので、その表示順を変更したい場合は、「表示順」欄に、研究項目毎にその順番を入力してください（半角数字のみ入力可）。

## 10. 研究経費

上記9. 研究組織と同様に正しく登録されていることを確認してください。

なお、「公募研究」欄には、領域設定期間の2年目及び4年目の「小計」欄に金額、「採択目安件数」欄に採択目安件数、「内訳」欄にその内訳（応募金額及びその件数）を入力してください（3年目及び5年目の「小計」欄及び「内訳」欄には、それぞれ2年目及び4年目と同じ内容が自動表示されます。）。なお、「公募研究については、採択目安件数10件又は研究経費の小計額が領域全体の研究経費の10%のどちらかを上回るように設定してください（最低基準）。

また、最低基準を上回るにとどまらず、新学術領域研究の目的及び当該領域の特性を踏まえ、当該領域の研究の幅広い発展を目指す上で必要な件数及び必要な金額とするよう努めてください。

### 11. 領域代表者住所、連絡先

領域代表者の勤務先の郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、Emailアドレスを入力してください。

### 12. 事務担当者

事務的業務を担当する研究者の氏名（カナ・漢字）・所属研究機関・部局・職及び勤務先の郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、Emailアドレスを入力してください。

「所属・部局」の番号一覧については、入力画面から呼び出すことができます。

（1）「部局」欄について、「その他」を選択した場合は、実際に所属する部局の名称を入力してください（部局レベルの所属がない場合は、名称欄には入力不要です。）。

（2）「職」欄について、「研究員」「その他」を選択した場合は、実際の職名を入力してください。

### 13. 関連研究分野研究者

「関連研究分野研究者」欄には、当該応募領域並びに研究課題の関連分野に最も精通し、かつ、当該内容を的確に評価できるとされる研究者（原則として、科研費の応募資格を有する者（公募要領22～23頁を参照））で、当該応募領域に参加していない者3名の氏名等を入力してください。

ただし、当該応募領域の領域代表者及び計画研究代表者との関係において、次の①から⑤に該当する者を除きます。

- ① 親族関係もしくはそれと同等の親密な個人的関係

- ② 緊密な共同研究を行う関係（例えば、「共同プロジェクトの遂行、共著研究論文の執筆、同一目的の研究会への参加」を通じ緊密な関係にある者）
- ③ 同一講座（研究室）において同一の研究を行う所属関係
- ④ 密接な師弟関係
- ⑤ 研究課題等の評価に参画することにより公正性が失われると見なされるおそれのある対立的な関係もしくは競争関係

#### 14. その他

また、競争的・対立的関係にある等の理由により、審査意見書作成者（※）として避けてほしいと思われる研究者がいる場合には、「審査意見書作成者として適当ではないと思われる研究者」欄に、氏名等及び避けてほしい理由（50字以内）をそれぞれ入力してください（該当する者がいない場合は空欄のまま構いません。なお、3名まで入力することができます。）。

※科学研究費補助金「新学術領域研究」の審査要綱の「Ⅱ 審査方法」参照。